

輝き

8月13日、14日 愛知県体育館にて開催
第56回和道会全国空手道競技大会
形の部 小学3年生男女 優勝

行幸小3年

佐藤 愛花 さん



勝てなくて、くやしい思いをたくさんしました。でも、小学1年生の初めて大会で優勝できたときに空手がもっと楽しくなりました。そこからもっと勝ちたいと思ってたくさん練習をするようになった気がします。

今はもう気持ちを切り替えて、次の大会に向かって練習中です。来年の全日本空手道選手権大会の全国大会での4回戦突破と、和道会全国空手道競技大会で優勝することを目標にがんばります。

道場にはお手本になる尊敬する先輩がたくさんいるので、その先輩たちを目標に頑張っています。

4歳から道場に通っていて、なかなか最初の幼稚園のころは勝てなくて、くやしい思いをたくさんしました。でも、小学1年生の初めて大会で優勝できたときに空手がもっと楽しくなりました。そこからもっと勝ちたいと思ってたくさん練習をするようになった気がします。

形

後屈立ち



手刀受け



四股立ち



空手道の全国大会で見事優勝した佐藤さん。優勝したときの気持ちや今後の目標などをインタビューしました。

大会は毎試合緊張したけれど、自分の力をしっかり出して勝ち上がっていました。試合前には、緊張しないで体を動かせるように、かるく運動したり、形をうったりしていました。けれどもやっぱり緊張はしていました。でも自分の力を信じて、試合できたのもよかったです。

大会前には、通っている道場の練習とそれ以外の日、日曜日とかに、自主練習を頑張りました。自主練習では先生に直すように言われた部分を一つずつ直して行って、できるようになったら最後に一本通してという練習をしています。形についても、いろいろな動きが集まっているので、部分部分で直していきます。それで全部できたなと思ったら、一本通します。お母さんに形を一本通す様子を動画で撮ってもらって、その動画を確認してできたかどうか判断します。動画を見て、満足いくまで練習します。

輝き

8月28日 昭和女子大学にて開催
第45回 全日本おかあさんコーラス
全国大会出場

おかあさんコーラス賞 受賞
女声合唱団 水脈



△指揮者山根明子先生(前列左から4番目)とピアニスト太田敦子先生(前列左から5番目)と団員のみなさん

▶団長 岡安千恵子さん



女声合唱団水脈と改称
現在に至る

1977年 幸手女声コーラス設立
1986年 山根先生を指揮者に迎える
1989年 幸手女声合唱団と改称
2002年 女声合唱団水脈と改称



▶指揮者 山根明子先生

大会への思い、今後の展望について、指揮者の山根先生と団長の岡安さんにインタビューしました。

初めての全国大会でしたが、団員15人で歌いきたことはとても良かったです。関東大会に出場でき優秀賞をいただけて抽選に当たり、念願の全国大会出場が叶いました。

コロナ禍で密を避けるため、大きな練習会場で練習する機会が増え、声をしっかり出すことができるようになったことが実りました。

また、今回歌った曲『朝のパン』『空をかついで』の歌詞が、おかあさんたちが日常に感じている、非常に共感できるものでした。心の底から表現できる、水脈にぴったりの素晴らしい曲に巡りあえました。

表現するために大切にしていることは、詩をよく読むこと。筆者が何を考えこの詩を書き、どういう気持ちで発したらしいのだろうということ、常に意識し表現しています。その点も評価され、今回の結果に繋がったのだと思います。

水脈は、3年に1度演奏会を開催しています。コロナの影響で開催時期は決まっていますが、演奏会の準備を進めています。みなさんに歌声を届けたいです。

また、11月の文化祭では全国大会で歌った2曲と「見上げてごらん夜の星を」を歌います。ぜひ、文化祭で私たちの歌声を生で聴いてほしいです。



女声合唱団水脈のコーラスを
Youtubeからご覧いただけます。
ぜひ、美しい歌声をお聴きくだ
さい。



女声合唱団水脈では、**団員募集中**です。いつでも、見学大歓迎!
毎週火曜日、午後1時から4時まで、市内公民館で練習をしています。
一緒にハモリませんか!
ご連絡お待ちしております。 問合せ 岡安さん ☎080(1135)3254